

## CalfMan Japan season16 南関東ステージ

# オペレーションマニュアル 【トランジション 2】

【審判用】  
第 1.0 版

作成者	岩田 聖市
作成日	2019年2月5日
最終更新日	2019年2月5日

## 目次

CalfMan Japan seazon16 南関東ステージ .....	1
目次 .....	2
体制 .....	3
1. TO・ボランティア一覧 .....	3
会場・コース .....	4
1. スタッフ配置図 .....	4
2. ラック配置 .....	5
業務詳細・留意事項 .....	6
1. 共通事項 .....	6
2. 業務別詳細および留意点 .....	8
3. 救護をする選手の対応 .....	8
4. 制限時刻対応 .....	エラー! ブックマークが定義されていません。
備品一覧 .....	8

### ■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

## 体制

### 1. TO・ボランティア一覧

#### チーフ TO／サブチーフ TO 一覧

名前		役割	連絡先
岩田聖市	チーフ	全体統括	
青山英司	サブチーフ		

#### TO 一覧および担当エリア

名前	担当・役割	備考・備品
大谷圭吾	トランジション	
小室博之	トランジション	
長谷川満彦	トランジション	
篠原永年	トランジション	PB 兼務
和泉 誠一	トランジション	PB 兼務

トイレ前横断路は、トランジション TO で対応する

#### ボランティア一覧および担当エリア

(なし)

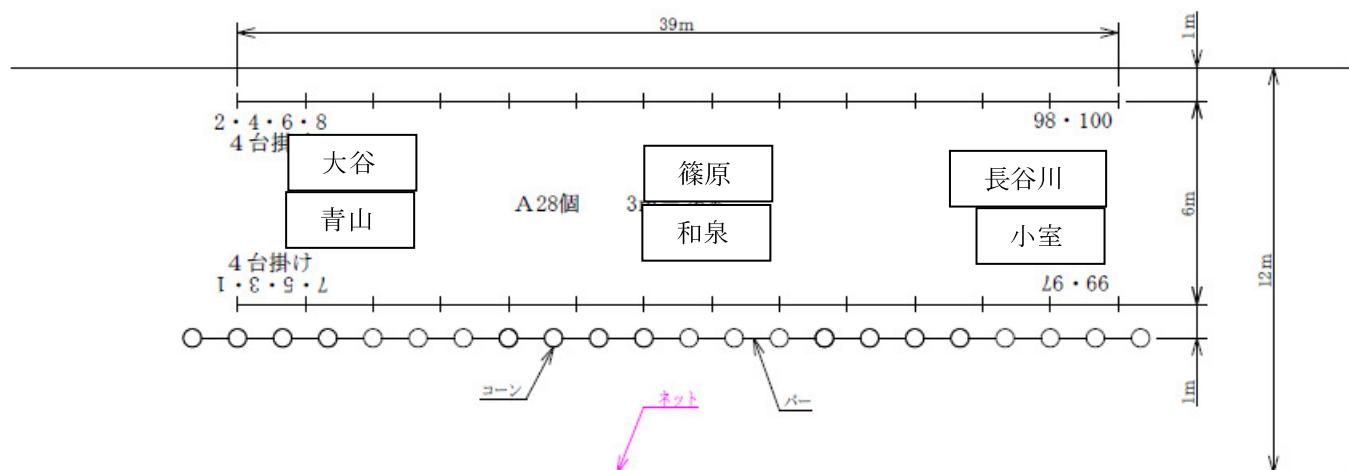
## 会場・コース

### 1. スタッフ配置図

エリート(ビギナー・ジュニア・キッズ)バックラック

2019. 1. 28

国 土 交 通 省 側



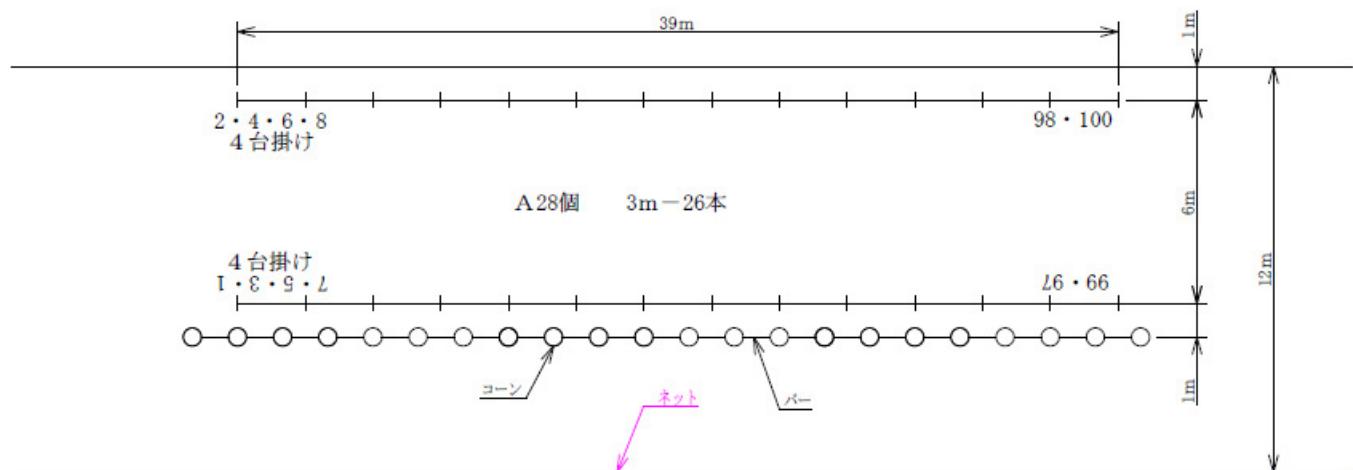
A 101個 P 3m-85本 P 0.5m-1本

## 2. ラック配置

エリート(ビギナー・ジュニア・キッズ)バックラック

2019. 1. 28

国土交通省側



A 101個 P 3m-85本 P 0.5m-1本

## 業務詳細・留意事項

### 1. 共通事項

- ・ コース設営
- ・ トランジションエリアの出入り
  - 選手以外の立入禁止 → 特にキッズの親に注意
  - オープン時間以外の出入りはチーフ、サブチーフに判断を仰ぐ
  - エリア内でのバイク乗車禁止
- バイク・ヘルメットチェックについて
  - ・バイクのナンバーシールは付いているか(ヘルメット前と左右面とフレーム左右)
  - ・ヘルメットのストラップの緩みは全選手チェック
  - ・ペットボトルは専用ゲージでフタをはずさなくてよいもののみ可
  - ・カメラ・ビデオ・スマホの装着禁止

#### 【キッズ・ジュニア・ビギナーの場合】

◆ DHバー禁止

- ・ 【エリートの場合】
  - ◆ 尖ったエアロヘルメット禁止
  - ◆ クリップオンハンドルはブレーキバーを越えない。
  - ◆ クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質プリッジでつながれているか、双方が接触しないなければならない。
  - ◆ ブレーキレバー又はギアーレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない
  - ◆ クリップオンハンドルの最高部と肘あての最低部の高さの差は 10cm を超えてはならない
  - ◆ ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない

その他、安全性から判断して危険な場合には、TD、HR に相談する

- セッティング時のチェックについて
  - ・バイクラックへのバイクの掛け方 → 片掛け
  - ・キッズが目印として飾りものをラックに付けることは禁止
  - ・大きい荷物はエリア内の所定の場所に置いてもらう
- ・ 競技中のチェック事項
  - ヘルメットのストラップ → 違反の場合はその場で注意して修正させる
  - ストラップを留めてからバイクをラックから外す
  - バイクをラックに掛けてからストラップを外す
  - レースナンバーカード → 前後両面
  - レースウェア 前開きジッパーの場合、前が開いていたら注意して修正させる。バイク、ランでの裸は禁止

- ・ リタイア選手の確認
  - リタイア申請があった場合、レースナンバーを控え、アンクルバンドを回収する
  - DNS、バイクリタイアについてはラックに印をつける
- ・ 競技終了後のチェック事項
  - バイクピックアップの時間は、別シートのタイムチャートに従う
  - バイク引取時の本人確認
  - レースナンバー(ナンバーカード、とバイクのナンバーシールとの照合)
  - キッズの場合、親が引き取りに来る場合があるが、その場合も同様

## 2. 業務別詳細および留意点

■各ブロック別の審判員とボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。ブロック単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください。

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
チェックイン チェックアウト	トランジション 担当者で分担	トランジションエリアは選手以外入場禁止です。入場の際にはレースナンバーを確認してください。
エリア内監視	トランジション 担当者で分担	トランジション内はバイク乗車禁止です。ラックからおろす前にヘルメット着用、ラックに掛けてからヘルメットを脱ぐことを徹底させてください。 選手が交錯しないよう、声をかけてください。
乗車ライン 降車ライン	バイク担当者で 対応	乗車ラインを超えてから乗車、降車ライン手前で下車させてください。

## 3. 救護を要する選手の対応

■競技運営マニュアルに準じる

## 4. タイムテーブル

7:30～	受付
7:45～ 9:20	トランジションオープン
8:40～ 9:10	試走 (8:55までにスタート)
10:01	キッズ／ジュニア・ビギナー／1W 1分おきに競技スタート
11:00	2W 競技スタート
11:30～12:20	エリート トランジオープン(キッズ・ジュニア・ビギナーのバイクピックアップ後)
12:45	エリート女子 競技スタート
13:30	エリート男子 競技スタート
15:00	TR2オープン予定

最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)

## 備品一覧

トラメガ×1 、 メジャー(0.5mの範囲確認)  
クリップオンバーのチェックが可能なように板または段ボール  
ガムテープ(2色)→ DNS、リタイア選手のバイクラックへの印、用具BOX印に使用  
マジック  
キッズバイク吊り下げ用紐  
予備の白紙レースナンバーカード、シール、ゴム紐(大会本部受付終了後もらう)